

「小川町・しもざと有機野菜塾」 2018年度コース開催（第7期生募集）のご案内

初心者でも受講可能！あなたも、今年から有機の野菜づくりを始めませんか！

埼玉県小川町下里集落は、有機の里として全国に知られています。その下里には1971年から有機農業を始めた金子美登さんの「霜里農場」があります。47年にわたってコツコツと有機農業を続け、お米や野菜をつくり、沢山の研修生を育ててきました。今では、集落全体が有機農業になり、研修修了生も100人を超えました。

この「しもざと有機野菜塾」は、金子美登さんと、就農した元研修生を講師に、有機農業の技と思想を通じ、土づくり、安全で美味しい野菜づくり、保存食づくりなどを学びます。家庭菜園や貸し菜園を利用し、有機農法で野菜をつくる人、食べる人を増やし、有機農業の輪を広めていきたいと願っています。木造校舎の旧下里分校で一緒に学び、美味しい野菜づくりを楽しみましょう。

※第6期生までで180名以上の方が修了し、内半数以上が初心者の方です♪

【講座内容】

※毎回、30分程度の講義に続いて、塾専用畑または霜里農場にて実習を行います。

※内容、講師、日程は変更になる場合もあります。



回	開催日	講義内容	実習内容	講師
1	4月8日(日)	入塾式&オリエンテーション ／有機農業の思想と技術	夏野菜の苗作り	金子、石川、有井
2	5月6日(日)	菜園プランを作ろう！畑のデザイン	鍬の使い方と畑の畝たて/夏野菜の定植	石川、有井
3	6月3日(日)	土作りと肥料（土壌の物理性・生物性・科学性）	自然の循環に学ぶ堆肥作り/夏野菜の手入れの仕方	石川、有井
4	7月8日(日)	有機稲作の基本技術	在来大豆の種まき/下里集落の田んぼ見学（アイガモ除草等）	石川、有井
5	8月5日(日)	有機農家の匠のワザ（輪作やコンパニオンプランツ、麦のリビングマルチ等）	夏野菜を収穫するポイント/秋冬野菜の播種（人参、レタス、キャベツ、白菜等）	石川、有井
6	9月9日(日)	農業を使わない病害虫対策/害虫と天敵の話（ミツバチ DVDの上映含む）	大根の種まき/秋冬野菜の苗作り（冷床による育苗）	石川、有井
7	10月14日(日)	自家採種について	夏野菜（固定種）の種採り実演/コマツナやホウレン草の種まき	石川、有井
8	11月18日(日)	霜里学校合同収穫祭	タマネギやニンニクの植付け/ドラム缶利用の粃殻くん炭作り	石川、有井、霜里卒業生
9	12月16日(日)	身土不二・おいしい野菜の食べ方（野菜の食べ比べ）/エネルギーの自給について	再生可能エネルギー設備見学（バイオガス、SV0、薪ボイラー等）	石川、有井
10	1月13日(日)	発酵食品が醸し出す叡智	米麴だけで作る甘酒、味噌作り、たくあんの漬け込み	石川、有井
11	2月10日(日)	土は生きている - 微生物のはたらき	落ち葉掃き、踏み込み温床づくり	外部講師
12	3月10日(日)	有機の村おこし（FEC自給圏について）/修了式	ジャガイモの植付け/春夏野菜の種まき（温床での育苗）	金子、石川、有井

講師からのメッセージ



塾長 金子美登

化学肥料や農薬に依存することなく、身近にある資源を生かし小動物や微生物が充満する生きた土をつくる。工業と違い、土をつくれれば設計図は全て種子の中にあるのが農業の世界です。そして、手間をかけ世話をすればするほど正直にこたえてくれるのが野菜達です。豊穡なる土を軸とした美しい四季のなかで、大地という最高のキャンパスを用意してお待ちしています。

1948年 小川町下里に生まれる。1971年農林水産省の農業者大学の第1期生として卒業。同年下里で有機農業を始める。化学肥料・農薬等に依存せず、身近な資源や自然エネルギーを生かし、食物だけでなくエネルギーも自給して自立する農法を実践している。



講師 金子宗郎

小川町の豊かな自然に皆さんと学び、命あふれた野菜、手作りの幸せを共に育めることを楽しみにしています。私も半人前の百姓なので、よろしくお願いします！

1972年、横浜生まれ。1996年、栃木県那須のアジア学院に学び、卒業後アジアの農村に憧れて、「砂糖の島」フィリピン・ネグロス島に渡る。同島でNGOスタッフとして、「金を儲けるため」ではなく「家族が食べていくため」の有機自給農場の立ち上げに十年以上携わる。現在は霜里農場農場長として、美登さんや研修生達と畑を耕す毎日。野菜に囲まれて三人の娘も元気一杯に育ち、父親として幸せを噛みしめている。2017年に金子家の養子となり霜里農場の跡取りに。



講師 有井佑希

霜里農場で研修し、小川町で就農しながらまだまだ学びの途中です。山と川に囲まれ、里山の風景が広がる有機の里で実践をしながら有機栽培の基本を一緒に勉強しましょう。何でも質問してください。

山口県出身。大学で環境問題・国際問題を学び、その解決の糸口として有機農業の世界に魅了され、霜里農場の門戸を叩く。他の農場を含め3年の農業研修を経て、小川町で田畑を始め8年目。

小川町・しもざと有機野菜塾

【開校日】2018年4月8日（日）～2019年3月10日（日）

【塾の所在地】埼玉県比企郡小川町下里 824

【講師】塾長 金子美登（「霜里農場」農場主）

講師 金子宗郎、有井佑希（有機農業者。「霜里農場」研修終了後、下里地区で新規就農）

【開講時間】10:00～12:00

【受講資格】家庭菜園や貸し菜園にて有機の野菜づくりに取り組みたいと考えている人。年間受講。

【定員】35名

【受講料】年12回 計36,000円（税込）懇親会費含む。その他必要な費用は別途実費負担。

【支払方法】銀行振込 埼玉りそな銀行 小川支店 普通 3953536（特非）霜里学校（合計額一括支払い）

【テキスト】『野菜づくり大事典』（1,500円、成美堂出版）

【お問い合わせ・お申込み】



NPO法人霜里学校 有機野菜塾事務局 担当：八田、安藤

電話 0493-72-0429、080-6633-9981

ファックス 0493-81-3040、Eメール shimozatogakkou@gmail.com

小川町・しもざと有機野菜塾 第7期生 申し込み用紙

Eメールかファックスにてお申し込みください。(申込期間 ~ 2018/3/31)

※先着で受け付け定員に達した場合、締め切りとなりますので、ご了承ください。

お申し込み先 Eメール shimozatogakkou@gmail.com
ファックス 0493-81-3040

※①お名前			
※②ご住所			
電話番号(携帯番号)		ファックス	
※③ご年齢	歳	※④性別	・男 ・女
Eメール			
※⑤農業のご経験 あてはまる番号全てに○をつけてください。	1. 特になし 2. 市民農園・貸し菜園を利用している、利用していた 3. 家庭菜園を行っている、行っていた 4. 農業体験・農家訪問・援農を行っている、行っていた 5. 農業をしている、していた		
来訪手段 あてはまる番号に○をつけてください。	1. 自動車 2. 徒歩・自転車 3. その他()		
※⑥塾を知ったきっかけ	1. HP 2. フェイスブック 3. チラシ 4. その他		
※⑦ 受講理由 その他 自己紹介			

※印のある項目については自己紹介シートとして他の受講生にも配布予定となっております。また、受講の様子は霜里学校資料、ブログやフェイスブック等のSNSでも使用する場合があります。差し支えのある場合はその旨ご記入願います。

なお※②については市区町村まで自己紹介シートに記載します。

*霜里学校スタッフ及び第7期しもざと有機野菜塾塾生の交流のみに使用致します。

緊急連絡先:	食物アレルギーの有無及び品目			

*講義や実習中の事故、懇親会等での食事の場合に備えてご記入お願い致します。